# 令和６年度
# 一般選抜（前期日程）
# 学生募集要項

| | |
|---|---|
| 出願期間 | 令和６年１月22日（月）～２月２日（金） |
| 第１段階選抜<br>合格者発表日 | 令和６年２月13日（火） |
| 個別学力検査<br>実施日 | 令和６年２月25日（日）・26日（月） |
| 合格者発表日 | 令和６年３月８日（金） |
| 入学手続日 | 令和６年３月15日（金） |

東京工業大学は東京医科歯科大学と令和６（2024）年度の秋に統合し，東京科学大学（仮称）となる予定です。
なお，統合日以前に入学した学生は，統合日前日までは現大学の学生ですが，統合日に全学生が新大学の学生になります。

東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

# 目　　次

はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

・　入学希望者へのメッセージ＜誰も見たことのない未来をつくりだせ＞
・＜学士課程＞入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
・各学院が求める人材像
・　東工大教育ポリシー

Ⅰ　実施日程　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

Ⅱ　募集人員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

Ⅲ　出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

Ⅳ　選抜における注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

Ⅴ　障害等のある入学志願者の事前相談　・・・・・・・・・・・・・・・　8

Ⅵ　出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

Ⅶ　選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

Ⅷ　合格者発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

Ⅸ　入学手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

Ⅹ　感染症予防　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

Ⅺ　入試情報　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

Ⅻ　追加合格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　14

XIII　個人情報の取扱い　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

XIV　学生生活　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

## 入学希望者へのメッセージ

### 誰も見たことのない未来をつくりだせ

世界はいまだ謎に満ち，課題にあふれています。生命はいかにして誕生したのか。人工知能は医療を，経済を，社会を，どう変えるのか。病に伏した人をどう癒すのか。宗教間の対立は止むことはなく，エネルギー問題も重くのしかかっています。一朝一夕には答えの見いだせないこうした謎や課題をめぐって，いまこの瞬間も，世界中の科学者や技術者，その他各分野の専門家たちが，その叡智をかけて議論しあっています。真理の探究と幸せの追求をかけた人類のあくなき挑戦。その壮大な歩みに，あなたは仲間入りしようとしています。

1881 年に創立されて以来，時代を切り拓くフロントランナーとして，理工系総合大学としての使命を担ってきた東京工業大学。目指すのは，科学技術の強い基盤を持ちながら，従来の“理系”の枠を超え出ること。なぜなら，どんなに高度で専門的な知識でも，ただそれを持っているだけでは，わくわくするような発見や発明に出会うことも，困難な問題を解決に導くことも，決してできないからです。だからこそ，本学の門を叩こうとするあなたには，以下のような心構えを持ってのぞんでほしい。“理系”の枠に安住しない人を，本学は求めています。

**①高い志を持ってほしい**

これからの時代，ただ引かれたレールに乗っかっていくだけ，ただ自分の専門に没頭するだけでは通用しません。あなたは将来，何を為したいのか。社会に，どんな貢献をしたいのか。高い志を持ち，それを育てる人であってほしい。その志にかたちを与えるのが科学技術です。東工大は，志をかたちにしようとする人を支えます。失敗をおそれず挑戦し，すすんで学ぶ人を歓迎します。

**②多角的な視点を持ってほしい**

常識や「空気」にとらわれた思考では，新しい発想は生まれません。自分の強みを持ちつつ，幅広い分野に興味を広げ，専門の異なる人や文化の異なる人とも協働できる柔軟な姿勢を持って，世界にはばたいてほしい。ものごとを多角的にとらえる視点からこそ，「そんな考え方もあったのか！」と人々を驚かせるアイディアは生まれます。人と人，知と知を結びつけようとする人を本学は求めます。

さあ，誰も見たことのない未来を，ともに作り出していきましょう。気概あるみずみずしい知性と出会えることを，期待しています。

## 〈学士課程〉入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

**・求める人材像**　科学技術への知的好奇心や探究心と社会に貢献したいという志を有し，その基本的概念や基礎知識とそれを活用できる力を身に付けた人材を求めます。

**・求 め る 力**

| | |
|---|---|
| 専門力 | 理数系分野に関する基本的概念や基礎知識 |
| 教養力 | 社会に関する基礎的知識と語学力 |
| コミュニケーション力 | 自らの考えを具体的に表現できる力 |
| 展開力 | 論理的に思考して自らの知識を活用できる力 |

# 各学院が求める人材像

【理学院】
理学院学士課程では，幅広い教育と自由な発想に基づいた研究を通じて，社会や文化の発展に広く貢献することを目指しています。そのために次のような学生を求めます。
・自然界の仕組みについて深く知りたいという強い好奇心を持つ人
・教わるだけでなく，自ら主体的に学ぶことができる人
・自分の意見を持ち，他者と議論することができる人
・十分な学力と表現力を持つ人

【工学院】
工学院学士課程では，人の生活を豊かで快適なものとするための工学的知識・技術を習得し，さらにそれらを進化させるための研究活動の基本を身につけます。そのために，次のような人材を求めます。
・工学的知識・技術を活かして人類と社会の発展に貢献しようという高い志を有する人
・自らの能力向上のために積極的に学ぶ意欲をもつ人
・工学を学ぶために，理数系科目を中心とする確実な基礎学力を身につけた人
・論理的思考力を有し，他者と意思疎通できる基本的なコミュニケーション力を備えた人

【物質理工学院】
物質理工学院学士課程では，材料科学および応用化学に関する確かな基礎学力と明快な論理的思考力を持ち，環境調和型社会の発展に貢献できる人材を養成します。そこで，次のような学生を求めます。
・自然科学の幅広い分野について基礎学力を有し，柔軟な発想ができる人
・材料や応用化学に関係する諸現象について積極的に学習する意欲がある人

【情報理工学院】
情報理工学院学士課程では，よりよい情報化社会を築くために必要となる情報理工学に関する幅広い知識と柔軟で広い視野を持った人材の育成を目指します。そのために，次のような資質と能力を持つ人材を求めます。
・数学や理科に関する十分な基礎学力を有する人
・数理科学に興味を持ち，コンピュータの仕組みや活用法に興味を持つ人
・情報理工学の知見を活かし情報化社会の発展に貢献したいという志を有する人

【生命理工学院】
生命理工学院学士課程では，理工系の基礎知識と生命理工学分野の基礎的専門知識を修得し，生命理工学に関連した科学・技術の発展に資する課題解決力と倫理観を養います。そこで，本学院では次のような人材を求めます。
・自然科学の基本的な概念や考え方を身に付け，応用できる力を有している人
・論理的に思考し，集中してものごとに取り組むことができる人
・生命理工学の専門教育で必要となる基礎的な語学力を有している人
・生命現象を探究し，科学・技術の発展に貢献する意欲を有している人

【環境・社会理工学院】
環境・社会理工学院学士課程では，人類と社会の持続的発展に貢献するために理工学的叡智に加えて人文社会科学的叡智を広く環境や社会に応用・展開して卓越した学術・技術を創生するとともに，高い知性と豊かな教養，国際的な広い視野と深い思考能力を備え，科学・技術の専門家として社会で活躍できる人材を養成する。そこで，本学院では特に次の能力と適性を持つ人材を求めます。
・理数系分野に関する基本的概念や確実な基礎知識を持つ人
・学士課程の専門力を身につけるため必要となる基礎的な語学力を持つ人
・自らの能力向上のため主体的に理工学分野ならびに人文社会科学分野について学ぶ意欲を持つ人
・人類と社会の持続的発展に貢献しようという高い志を持つ人

# 東工大教育ポリシー

本学では，以下に記載している「教育目標」と「養成する人材像」を掲げるとともに，全学及び各系で「卒業認定・学位授与の方針（ディグリー･ポリシー)」,「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム･ポリシー)」,「入学者受入れの方針（アドミッション･ポリシー)」を定め，教育ポリシーとして位置づけています。

**・教 育 目 標**

知的好奇心に端を発した学術研究は新たな技術と産業を生み，不可能を次々と可能にし，現代社会を築いてきました。
現在も，真理の探究と知の継承及び発展に加えて，持続可能な社会に導く革新的科学技術の創出が求められ，世界最高水準の研究とともに教育に対する期待がますます高まっています。
それに応えるべく，本学では，

・確かな専門力
・豊かな教養力
・柔軟なコミュニケーション力
・以上の修得した知識や技能等を統合し活用できる多様な展開力

を身に付け，「挑戦し続けるフロントランナー」として困難に立ち向かう気概と倫理観をもって，より良い社会を築くことができる人材を養成します。
そのために，世界最高水準の研究の中に学生を招き入れ，学生が自ら学び考える教育を実施します。

**・養成する人材像**

確かな専門力，豊かな教養力，柔軟なコミュニケーション力，多様な展開力を身に付け，科学技術を基盤としてより良い社会を築くことができる，「挑戦し続けるフロントランナー」を養成します。

≪学士課程≫　「科学技術を基盤として自ら学び考えることができる人材」
学士課程では，基盤的な専門力，並びに，幅広い教養，そして，論理的に表現できる力を身に付け，倫理観と未知の世界に挑戦する意志をもって，自ら学び考えて物事に取り組むことができる人材を養成します。

## Ⅰ．実施日程

| 事　　項 | 日　　程 |
|---|---|
| 大学入学共通テスト | 令和６年１月 13 日（土）・14 日（日） |
| 出願期間 | １月 22 日（月）～２月２日（金）17 時（必着） |
| 第１段階選抜の合格者発表 | ２月 13 日（火）17 時頃<br>（インターネット出願サイト　マイページにて発表） |
| 試験場，受験上の注意のお知らせ<br>（試験会場の案内等） | ２月 15 日（木）<br>本学「高校生・受験生向けサイト」にて掲載 |
| 試験場案内の配布･掲載（試験室の案内等） | ２月 22 日（木）10 時頃から大岡山キャンパスで配布，<br>本学「高校生・受験生向けサイト」にて掲載 |
| 個別学力検査 | ２月 25 日（日）・26 日（月） |
| 合格者発表 | ３月８日（金）17 時頃<br>本学「高校生・受験生向けサイト」にて掲載<br>合格者へ同日，入学手続書類を発送 |
| 入学手続（郵送のみ） | ３月 15 日（金）15 時（必着） |
| 追加合格の有無の公表 | ３月 28 日（木）12 時頃 |
| 成績開示 | ５月上旬～６月末<br>（オンライン成績開示システムにて開示） |

## Ⅱ．募集人員

### １．学院，学院を構成する系及び一般選抜における募集人員

| 学院 | 系※1 | 募集人員 |
|---|---|---|
| 理学院 | 数学系 | 143 人 |
| | 物理学系 | |
| | 化学系 | |
| | 地球惑星科学系 | |
| 工学院 | 機械系 | 314 人 |
| | システム制御系 | |
| | 電気電子系 | |
| | 情報通信系 | |
| | 経営工学系 | |
| 物質理工学院 | 材料系 | 138 人 |
| | 応用化学系 | |
| 情報理工学院 | 数理・計算科学系 | 112 人 |
| | 情報工学系 | |
| 生命理工学院 | 生命理工学系 | 105 人 |
| 環境・社会理工学院 | 建築学系 | 80 人 |
| | 土木・環境工学系 | |
| | 融合理工学系 | |
| 全学合計 | | 892 人 |

※１：「系」欄は２年目以降で所属可能な系を示します。

### ２．令和６年度学士課程入学試験における試験ごとの募集人員（参考）

| 学院 | 募集人員※1 | 一般選抜（前期日程） | 総合型選抜 | | 学校推薦型選抜 | | 私費外国人留学生特別入試 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 一般枠※2 | 女子枠※3 | 一般枠※2 | 女子枠※3 | |
| 理学院 | 151 人 | 143 人 | － | － | 8 人 | － | 若干人 |
| 工学院 | 358 人 | 314 人 | 34 人 | － | － | － | 10 人 |
| 物質理工学院 | 183 人 | 138 人 | 20 人 | 20 人 | － | － | 5 人 |
| 情報理工学院 | 132 人 | 112 人 | 6 人 | 14 人 | － | － | 若干人 |
| 生命理工学院※4 | 150 人 | 105 人 | 15 人 | － | 15 人 | 15 人 | 若干人 |
| 環境･社会理工学院※5 | 134 人 | 80 人 | A 8 人 | A 3 人 | － | － | 25 人※6 |
| | | | B 6 人 | B 3 人 | － | － | |
| | | | C 6 人 | C 3 人 | － | － | |
| 合　計 | 1,108 人 | 892 人 | 95 人 | 43 人 | 23 人 | 15 人 | 40 人 |

※１：総合型選抜及び学校推薦型選抜の選考の結果，期待する水準に達した者が少なく，合格者数が当該選抜の募集人員に満たない場合は，その欠員を一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

※２：性別によらずに出願できる入試区分を「一般枠」と称します。

※３：女性のみが出願できる入試区分を「女子枠」と称します。女性の総合型選抜への志願者のうち物質理工学院，情報理工学院又は環境･社会理工学院への志願者は，一般枠と女子枠の併願が可能です。また，女性の学校推薦型選抜への志願者のうち生命理工学院への志願者は，一般枠と女子枠の併願が可能です。

※４：総合型選抜と学校推薦型選抜の併願はできません。

※５：環境・社会理工学院の総合型選抜は系単位で募集します。Ａは建築学系，Ｂは土木・環境工学系，Ｃは融合理工学系を表します。

※６：25 人のうち融合理工学系が 20 人です。

３．学士課程２年目における系ごとの受入可能人数（参考）

２年目に所属する系は，系の受入可能人数を勘案し，学生の志望及び１年目の学業成績により決定します。

| 学　　院 | 系 | 受入可能人数 |
|---|---|---|
| 理学院 | 数学系 | 29 人 |
| | 物理学系 | 61 人 |
| | 化学系 | 44 人 |
| | 地球惑星科学系 | 32 人 |
| 工学院 | 機械系 | 144 人 |
| | システム制御系 | 48 人 |
| | 電気電子系 | 90 人 |
| | 情報通信系 | 49 人 |
| | 経営工学系 | 62 人 |
| 物質理工学院 | 材料系 | 92 人 |
| | 応用化学系 | 109 人 |
| 情報理工学院 | 数理・計算科学系 | 52 人 |
| | 情報工学系 | 93 人 |
| 生命理工学院 | 生命理工学系 | 164 人 |
| 環境・社会理工学院 | 建築学系 | 62 人 |
| | 土木・環境工学系 | 40 人 |
| | 融合理工学系※1 | 45 人 |

※１：融合理工学系においては，45 人から私費外国人留学生特別入試により受け入れた外国人留学生を減じた人数を受入可能予定人数とします。

## Ⅲ．出願資格

１．出願資格

次の各号のいずれかに該当し，令和６年度大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という。）のうち，本学が指定する教科・科目を全て受験した者が出願できます。

なお，本学における共通テストの成績については，令和６年度共通テストの成績のみを利用し，令和５年度以前の共通テスト及び大学入試センター試験の成績は利用しません。

１．高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和６年３月卒業見込みの者

２．通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和６年３月修了見込みの者

３．学校教育法施行規則第 150 条の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和６年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者

（１）外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者（令和６年３月 31 日までに修了見込みの者を含む。）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

（２）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程（又は相当する課程）を有するものとして認定（又は指定）した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和６年３月 31 日までに修了見込みの者

（３）専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が別に定める日以後に修了した者及び令和６年３月 31 日までに修了見込みの者

（４）文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

（５）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）で，令和６年３月 31 日までに 18 歳に達するもの

（６）本学において，個別の出願資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，令和６年３月 31 日までに 18 歳に達するもの

**２．出願資格審査**

上記３の（６）により出願する者は，下記期間に出願資格審査を行うため，入試課にメール（巻末参照）したうえで，申請書類をそろえて各期間最終日までに，持参又は書留郵便（必着）により提出してください。持参の場合は，各日１７時まで受け付けます。なお，申請書類等の詳細については，本学「高校生・受験生向けサイト」（巻末参照）にて確認してください。

（１）大学入学共通テスト出願時に，本学を志望する者
令和５年８月１日（火）～８月 10 日（木）

（２）大学入学共通テスト出願の際，他大学の出願資格認定を受けた者で，その後本学に志望変更する者
令和６年１月５日（金）～１月 12 日（金）

## Ⅳ．選抜における注意事項

１．出願にあたって第１志望及び第２志望の２つの学院を志望できます。

２．分離分割方式の他の大学・学部への併願は，「前期－後期」は認められますが，「前期－前期」，「後期－後期」の併願は認められません。

３．本学の「前期日程」試験に合格し，その入学手続を行った者は，他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の「後期日程」試験に出願し，受験しても合格者とはなりません。なお，独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学は，公立大学協会ウェブサイト（https://www.kodaikyo.org）を参照してください。

４．本学の総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者は，本学の定める入学辞退手続により，令和６年２月 14 日（水）までに入学の辞退を許可された場合を除き，「前期日程」試験を受験することはできません。

５．他の国公立大学・学部の総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者は，当該大学・学部の定める入学辞退手続により令和６年２月 14 日（水）までに入学を辞退した場合を除き，本学を受験しても合格者とはなりません。

６．入学者選抜等に関する最新情報や，不測の事態が発生した場合の対応は，本学「高校生・受験生向けサイト」（巻末参照）で公表しますので，随時確認してください。

## Ⅴ．障害等のある入学志願者の事前相談

本学では，障害等（下表参照）のある者が，受験上及び修学上不利になることがないよう，合理的な配慮を行っており，そのための相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については，内容によって対応に時間を要することがあります。必ず事前に入試課にメールで連絡し，申請書類を請求してください。

原則として次の期日までに，申請書類を提出していただく必要があります。

①「点字回答」又は「代筆回答」を希望する場合　：令和５年 11 月 24 日（金）
②上記①以外の配慮を希望する場合　：令和５年 12 月 15 日（金）

なお，申請書類提出期限後の申請については，引き続き配慮検討の対象となりますが，事前の配慮準備の関係で，申請が遅くなるほど，実際に提供できる受験上の配慮が限定されていきます。

なるべく早めに申請書類を提出してください。申請のあったものについて，本学でその内容を審査の上，それぞれの障害の種類・程度に応じた受験上の配慮を決定し通知します。

また，必要な場合は，本学において志願者又は出身学校関係者等との面談を行うこともあります。

| 区　分 | 対象となる者 |
|---|---|
| 視覚障害 | ・点字による教育を受けている者<br>・良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者<br>・両眼による視野について強度視野障害のある者<br>・上記以外の視覚障害者 |
| 聴覚障害 | ・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者<br>・上記以外の聴覚障害者 |
| 肢体不自由 | ・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者<br>・両上肢の機能障害が著しい者<br>・上記以外の肢体不自由者 |
| 病弱 | ・呼吸器，心臓，腎臓，消化器等の慢性疾患のため，医療や生活規制を継続して必要とする状態にある者又はこれに準ずる者 |
| 発達障害 | ・自閉症，アスペルガー症候群，広汎性発達障害，学習障害，注意欠陥多動性障害等のため配慮を必要とする者 |
| その他 | ・上記の区分以外の者で受験上の配慮を必要とする者 |

※日常生活において，ごく普通に使用している補聴器，松葉杖，車椅子等を持参して受験する場合も，試験場準備等との関係から受験上の配慮として申請が必要です。

※申請書類提出期限後に不慮の事故等（交通事故，部活動中の事故，発病等）のため受験上の配慮を希望する者は，なるべく早めに申請書類を提出してください。なお，申請が試験の直前である等，申請内容への対応が直ちにできないような場合には，希望する受験上の配慮が行えないこともあるので，十分に注意してください。

## Ⅵ．出願手続

### １．出願期間※

令和６年１月 22 日（月）～２月２日（金）（２月２日 出願書類等必着 ）

※インターネット出願で登録し，検定料等の支払いを完了しても，出願書類一式が出願期間内に本学へ到着しない場合は，出願は受理されません。

### ２．出願方法

出願完了には，下記①～⑤のすべての手続が必要です。インターネット出願登録期間及び入学検定料納入期間中に，インターネット出願の登録と入学検定料の納入を済ませ，なおかつ出願書類受理期間中に出願書類が本学に到着していなければなりません。

なお，インターネット出願サイトでの登録は，令和６年１月 19 日（金）午前９時から可能です。

①インターネットによる出願情報の登録

本学「高校生・受験生向けサイト」からインターネット出願サイトにアクセスし，画面の指示に従って出願情報を登録してください。

②顔写真データのアップロード

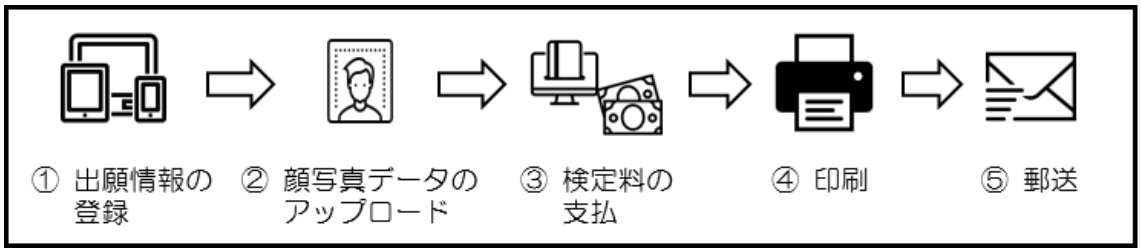
③入学検定料（17,000 円）の支払い

入学検定料の他に，サービス利用料として別途 700 円が必要です。また，成績開示を希望する場合は，成績開示手数料 500 円が必要です。支払い方法の詳細については，インターネット出願サイトを参照してください。

④出願書類等の印刷

⑤出願書類等の郵送

「**書留・速達**」で郵送してください。本学へ持参しての出願は認めません。なお，出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。各自，書留の受領証に記載されている引受番号を用いて，郵便追跡システムで確認してください。




### ３．出願書類等

（１）インターネット出願サイトから印刷するもの

| | |
|---|---|
| 入学志願票 | 出願登録後，申込確認ページよりＡ４サイズでカラー印刷し，提出してください。入学志願票は，入学検定料等の支払い及び顔写真のアップロードが完了しないと印刷できません。 |
| 宛名ラベル | 出願登録後，申込確認ページよりＡ４サイズでカラー印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。封筒は，市販の角形２号封筒（240mm×332mm）を使用し，「**書留・速達**」で郵送してください。なお，２枚目のチェックリストは送付不要です。 |

（２）インターネット出願サイトでアップロード作業が必要なもの

| | |
|---|---|
| 顔写真データ | 出願登録後，登録完了メールに記載されている URL から，志願者本人の顔写真データをアップロードしてください。顔写真データは，志願者本人であることを判別できるもので，カラー・上半身・脱帽・正面向き・無背景・出願前３か月以内に撮影した 100KB～5MB の JPG 又は PNG 形式のデータを使用してください。 |

（３）その他必要書類

| | |
|---|---|
| 大学入学共通テスト成績請求票 | 大学入試センターから交付された**令和６共通テスト成績請求票**のうち，<br>**『前 国公立前期日程用』**を（１）で印刷した入学志願票の所定欄に貼ってください。 |
| 調査書 | ①Ⅲ．出願資格　１，２及び３の（２）によって出願する者<br>・「令和６年度大学入学者選抜実施要項」（文部科学省通知）に基づき，出身学校長が所定の様式により作成したもので，必ず厳封したものを提出してください。<br><br>②高等学校卒業程度認定試験に合格した者<br>（旧大学入学資格検定合格者を含む。以下同じ。）<br>・合格した科目が記載された合格成績証明書を提出してください。なお，高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者のうち，資格検定の受験科目の一部について高等学校等において科目を履修したことにより，検定を一部免除された者は，免除科目の高等学校等の単位修得（見込）証明書又は成績証明書（学校長が作成し，厳封されたもの。）を併せて提出してください。<br><br>③①及び②以外の者<br>・出願資格を有することの証明書及び成績証明書を提出してください。(共通テスト受験案内の出願資格と証明書類に関するページを参照し，原本を提出してください。)<br><br>④指導要録の保存期間経過又は廃校，被災その他の事情により調査書が得られない者<br>・卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書等を提出してください。なお，上記理由により調査書，成績証明書及び単位修得証明書等の提出ができない場合は，卒業証明書に加えて学校長からの当該文書が「発行できない旨の文書」を提出してください。<br><br>⑤出願資格審査により認定された者<br>・「出願資格審査の結果について（通知)」のコピーを提出してください。 |

（４）入学検定料

・入学検定料 17,000 円及びサービス利用料 700 円を支払ってください。支払い方法の詳細については，インターネット出願サイトを参照してください。
・成績開示を希望する場合は，成績開示手数料 500 円を併せて支払ってください。
・入学検定料は，コンビニエンスストア，銀行 ATM (Pay-easy での支払)，クレジットカード (VISA, MasterCard, JCB, AMERICANEXPRESS, Diners Club) 及びネットバンキングのいずれかの支払い方法を利用できます。

【注意事項】

・銀行窓口での支払いはできません。
・コンビニエンスストアに設置されている銀行 ATM での支払いはできません。
・クレジットカード及びネットバンキングの名義は，志願者と同一である必要はありません。(保護者名義でも支払いが可能です。)
・一度納入した入学検定料は，出願書類受理後は，いかなる理由があっても返還しません。ただし，第１段階選抜の不合格者には，13,000 円を返還します。不合格者には，２月 13 日(火)18 時頃から，インターネット出願登録サイトのマイページで入学検定料返還の案内を確認できるようになります。入学検定料返還を希望される方は，案内に従って３月 31 日（日）までに返還申請をしてください。
・個別学力検査を受験できなかったことに伴う，成績開示手数料の返還は行いません。

【検定料免除】

・入学を希望する者又は主たる家計支持者が居住する地域の自然災害によりり災し，災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）の適用を入学願書の提出時に受けており，検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には，入学検定料を免除することがあります。下記のような場合に災害救助法の適用により免除となりますが，詳しくは出願期間前に入試課までメールで問い合わせてください。
①主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流出した場合。
②主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合。

### ４．出願時の注意事項

・志望学院は，**第２志望**まで志望（登録）可能で，第２志望を登録した場合，第１志望で不合格となっても，第２志望で合格することがあります。「志望学院等の選択」画面での選択順が，そのまま志望順となりますので注意してください。出願受理後は，いかなる場合も志望学院及び志望順は，変更できません。第１志望のみ志望（登録）する場合は，第２志望登録時に，「第２志望なし」を選択してください。

・出願書類等について，虚偽の申請，不正等の事実が判明した場合は，合格等を取り消すことがあります。

・出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。

・出願書類は，いかなる理由があっても返還しません。

・出願後に共通テストの受験科目不足等による無資格者であることが判明した場合，本学の一般選抜（前期日程）が受験不可となるだけでなく，無資格が判明した時点で出願期間が過ぎているため，他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）の前期日程にも出願することができませんので，注意してください。

・無資格者となった場合は，インターネット出願サイトのマイページで，２月 13 日（火）18 時頃から，入学検定料の返還請求書がダウンロードできるようになりますので，検定料返還手続きを行ってください。返還請求手続きに基づき検定料のうち 13,000 円を返還します。ただし，個別学力検査を受験できなかったことに伴う，成績開示手数料の返還は行いません。

## Ⅶ．選抜方法

・選抜は，学力検査（共通テストと本学が実施する個別学力検査）及び調査書によって行います。

・全学院の志願者計が募集人員計の４倍を超えた場合，本学が指定する共通テストの５教科７科目の成績（得点合計）により第１段階選抜を行うことがあります。**共通テストの成績は，第１段階選抜にのみ使用します。**

### １．第１段階選抜

（１）受験を要する共通テストの教科・科目及び配点

志願者は，以下に示す本学が指定する教科・科目を全て受験してください。指定された教科・科目を１つでも受験していない場合は，本学に出願することはできません。

| 教　科 | 科　目 | 配　点 |
|---|---|---|
| 国　語 | 「国語」 | 200 |
| 地理歴史，<br>公　民※1 | 「世界史Ｂ」，「日本史Ｂ」，「地理Ｂ」，「現代社会」，<br>「倫理，政治・経済」から１科目 | 100 |
| 数　学 | 「数学Ⅰ・数学Ａ」，「数学Ⅱ・数学Ｂ」の２科目 | 200 |
| 理　科 | 「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から２科目 | 200 |
| 外国語※2 | 「英語（リスニングを含む。）」，「ドイツ語」，「フランス語」，<br>「中国語」，「韓国語」から１科目 | 200 |
| 合　計 | | 900 |

※１：「地理歴史，公民」において，指定科目数を超えて受験した場合は，第１解答科目の得点を用います。ただし，第１解答科目が本学指定科目でない場合は，出願できません。（この場合の第１解答科目とは，「地理歴史，公民」の試験時間に２科目を受験した場合に，前半 60 分間で解答した科目を指します。）

※２：外国語科目に「英語」を選択した場合，200 点の内訳は「リーディング」100 点，「リスニング」100 点とします。なお，「英語」を選択し，「リスニング」を免除された者は，「リーディング」の配点 100 点を 200 点に換算した得点とします。

（２）第１段階選抜実施の有無及び受験票

・令和６年２月 13 日（火）18 時頃からインターネット出願サイトのマイページで，第１段階選抜合格者は，受験票の閲覧及び印刷が可能になります。Ａ４サイズで印刷し，受験票の必要部分（左上）を切り取り，個別学力検査の当日に，必ず持参してください。

・不合格者は同画面にて入学検定料返還請求書の閲覧及び印刷が可能となります。

・第１段階選抜を実施しなかった場合は，本学「高校生・受験生向けサイト」にその旨を掲載します。

## ２．第２段階選抜

第１段階選抜に合格した者に対して，個別学力検査を実施します。

（１）試験場

・個別学力検査は，本学の大岡山キャンパス（東京都目黒区大岡山 2-12-1）で行います。なお，都合により，試験場を変更することがあります。
・「試験場，受験上の注意等」及び「試験場案内」は，志願者には直接通知しません。
・「試験場，受験上の注意等」（試験会場となるキャンパスの案内等）は令和６年２月 15 日（木）以降，本学「高校生・受験生向けサイト」に掲載します。
・「試験場案内」（試験室の案内，所在）は令和６年２月 22 日（木）午前 10 時頃から，大岡山キャンパス正門守衛所付近にて配布し，本学「高校生・受験生向けサイト」にも，同時刻頃に掲載します。

（２）個別学力検査

・数学，物理，化学，英語の４科目を実施します。
・個別学力検査を１科目でも受験しない者は，不合格となります。
・個別学力検査当日は**共通テスト受験票及び本学前期日程受験票を必ず持参**してください。

（３）試験日程等

| 試験日 | 科　目 | 試験時間 | 必須・選択の別 | 配　点 |
|---|---|---|---|---|
| ２月 25 日（日） | 数　学 | 9:30～12:30<br>(180分) | 必　須 | 300 |
| | 英　語 | 14:00～15:30<br>(90分) | 必　須 | 150 |
| ２月 26 日（月） | 物　理 | 9:30～11:30<br>(120分) | 必　須 | 150 |
| | 化　学 | 13:00～15:00<br>(120分) | 必　須 | 150 |
| 合　計 | | | | 750 |

（４）各科目の試験内容及び採点・評価基準

| 科　目 | 科目内容 | 採点・評価基準 |
|---|---|---|
| 数　学 | 「数学Ⅰ」，「数学Ａ」，「数学Ⅱ」，「数学Ｂ（数列，ベクトル)」，「数学Ⅲ」を，その総合問題や応用問題を含めて『数学』として出題する。 | 確かな計算力を伴った論理的な思考を行うことができ，さらにそれが的確に記述できるかを問う。 |
| 物　理 | 「物理基礎」，「物理」を合わせて『物理』として出題する。 | 自然現象の背後にある物理の概念・法則に関する理解の深さ，及び論理的思考力・応用力を問う。 |
| 化　学 | 「化学基礎」，「化学」を合わせて『化学』として出題する。 | 無機化学，物理化学，有機化学などの幅広い分野から，基本概念や実験に即した知識と論理的思考ができるかどうかを問う。 |
| 英　語 | 「コミュニケーション英語Ⅰ」，「コミュニケーション英語Ⅱ」，「コミュニケーション英語Ⅲ」を合わせて『英語』として出題する。 | 長文を中心とする総合問題を出題し，平易な英文を読解する能力，基本語を中心とする語彙に関する知識，標準的な英語文法に関する知識，簡明な英文を書く能力を見る。 |

（５）合否判定

・個別学力検査の成績及び調査書の内容を総合して合格者を決定します。
・志望学院は第２志望まで志望（登録）できます。第２志望を記入した場合は，第１志望で不合格となっても，第２志望で合格することがあります。
・個別学力検査の得点が同じ場合は，該当する学院の志望順位が高い者を上位とします。

## Ⅷ. 合格者発表

### １．発表について

・令和６年３月８日（金）17 時頃より本学「高校生・受験生向けサイト」に合格者の受験番号を掲載します。
・合格者の受験番号の掲示発表は行いません。また，合否に関しての電話・メール等による問い合わせには一切応じません。

### ２．合格通知書等の発送について

・合格者発表と同時に，合格者に対して合格通知書及び入学手続書類等を日本郵便のレターパック（受取人手渡し郵便）で発送します。
・３月 12 日（火）までに届かない場合は，翌日の 19 時までに入試課へメールで問い合わせてください。

## Ⅸ. 入学手続

### １．手続方法・提出期限

・入学手続書類を郵送することにより，入学手続きを行います。以下の提出期限までに必要書類を「<u>書留・速達</u>」により郵送してください。手続方法・提出期限については変更する可能性もありますので，詳細は，合格者発表日に郵送する入学手続書類を確認してください。

**提出期限：令和６年３月 15 日（金）15 時必着**

・提出期限までに提出がなかった場合は，入学を辞退したものとして取扱い，これ以降の入学手続は認められません。なお，合格したものの，入学しない場合は，受験番号，氏名及び入学辞退の旨を，**３月 15 日（金）12 時**までに，教務課（gak.nyutetsu@jim.titech.ac.jp）へメールで連絡してください。

### ２．「入学手続書類の提出」で必要なもの

①共通テスト受験票
②学生証（４年間有効）用の写真１枚
　3.0cm(ﾀﾃ)×2.5cm(ﾖｺ)，正面向き，上半身，脱帽，３か月以内に撮影のもの，スナップ写真は不可
③入学料 282,000 円（予定）
　入学手続書類に同封している所定の払込取扱票で事前に金融機関窓口で納付してください。
　入学料免除を希望する者は，「XIV.学生生活　２.入学料・授業料減免」を参照してください。
　※ 入学料免除を希望しない場合は，必要書類が届き次第すぐに払い込んでください。
④学生教育研究災害障害保険料・同付帯賠償責任保険料

### ３．「入学関係書類の提出」で必要なもの

・入学手続書類の提出後，３月下旬に以下の「入学関係書類の提出」を行う必要があります。詳細は，合格者に送付する入学関係書類を参照してください。
①高等学校卒業証明書等　１通
　出願資格の高等学校卒業程度認定試験により本学に出願する者は不要です。
②書類貼付用の写真１枚
　3.0cm(ﾀﾃ)×2.5cm(ﾖｺ)，正面向き，上半身，脱帽，３か月以内に撮影のもの，スナップ写真は不可

### ４．授業料について

①授業料は前学期分・後学期分各 317,700 円（年額 635,400 円）（予定）です。納付期限は，前学期分５月末まで，後学期分 11 月末までとなっています。納付期限を変更する場合，その都度本学ウェブサイトの下記 URL に掲載します。

【授業料等の額及び納付方法】
https://www.titech.ac.jp/student/students/tuition/tuition

②口座振替での納付となりますので，入学手続書類に同封している「預金口座振替 WEB 登録」を参照して登録してください。納付は，「分割」「一括」のどちらかを選択できます。
　分割・・・前学期分を５月，後学期分を 11 月に口座振替
　一括・・・前学期分と後学期分を５月に一括して口座振替

③授業料免除を希望する者は，「XIV. 学生生活　２. 入学料・授業料減免」を参照してください。
④在学中に授業料を改定する場合，在学生に適用する授業料額については，その都度公示します。

## X. 感染症予防

・出身国により予防接種状況が異なる背景や，本学の感染症に対するリスク管理の観点から，入学者選抜試験に合格した入学予定の留学生（日本国内の他大学，高等専門学校及び日本語学校等出身の留学生を含む。）は，入学前の３ヵ月以内に医療機関で医師が作成した健康診断書を，原則入学前までに提出してください。詳細は下記 URL を参照してください。

【留学生の感染症対策】
https://www.titech.ac.jp/student-support/students/health/international

## XI. 入試情報

### １．志願状況等の公表

・出願期間中の志願状況等については，１月 25 日(木)～２月２日(金)（土日を除く。）の各日 18 時以降，本学「高校生・受験生向けサイト」において公表します。
・入試情報（志願者数，合格者数，学院別合格者の最高点及び最低点 等）については，令和６年４月下旬に本学「高校生・受験生向けサイト」において公表します。また，入学案内（６月中旬配布予定）等においても公表します。

### ２．成績開示

（１）提供内容
・個別学力検査の各科目別得点を提供します。ただし，個別学力検査を１科目でも受験しなかった者，第１段階選抜で不合格となった者，必要な共通テスト科目を受験しなかった者の成績開示は行いません。

（２）請求方法
・インターネット出願サイトにおいて出願登録の際に，試験成績開示請求項目の「希望する」を必ず選択してください。
・「希望する」を選択した場合，１回の出願につき成績開示手数料 500 円が別途必要となりますので，入学検定料と併せてお支払いください。

（３）提供時期
・令和６年５月中旬～６月末まで，本学「高校生・受験生向けサイト」から「成績開示システム」に自身でアクセスし，閲覧してください。
・詳細なアクセス方法等は令和６年５月中旬，本学「高校生・受験生向けサイト」でお知らせします。
［注１］閲覧には「受験番号」及びインターネット出願登録時に発行される「整理番号」が必要です。
［注２］開示期間が終了すると閲覧できなくなりますので，必要であれば，成績開示画面を印刷等してください。

## XII. 追加合格

・入学手続終了後，欠員が生じた場合は追加合格者の決定を行うことがあります。ただし，本学の前期日程の合格者で，入学手続期間中に入学手続を行わなかった者は追加合格の対象となりません。
・追加合格を行うか否かについては，令和６年３月 28 日（木）12 時頃に本学「高校生・受験生向けサイト」に掲載します。
・追加合格者の発表は行いません。追加合格者に対しては「入学志願票」の「現住所・電話番号」あてに３月 28 日（木）12 時以降，電話等で連絡します。

## XIII. 個人情報の取扱い

出願書類に記載の情報は，入試及び学務関連業務のみに使用します。個人情報の取扱いは以下のとおりになります。

１．出願にあたり知り得た個人情報については，①入学者選抜業務，②入学手続業務，③授業料徴収に関する業務を行うためにとします。
２．出願にあたり知り得た個人情報及び入学者選抜の試験成績は，入学者のみ，①教務関係(学籍，修学指導等)，②学生支援関係(健康管理，就職支援，授業料免除・奨学金申請等)の業務を行うためにとします。
３．入学者選抜の試験成績は，今後の入学者選抜方法等の検討に利用することがあります。
４．上記１～３の各種業務での利用にあたり，一部業務を本学より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。委託にあたり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，個人情報の全部又は一部を提供することがあります。
５．国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，氏名，受験番号，共通テストの受験番号，合否及び入学手続に関する個人情報を，(独)大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。

## XIV. 学生生活

### １．高等教育の修学支援新制度

高等学校在学中に日本学生支援機構に予約採用申込手続きを行い，給付奨学金採用候補者に決定した者は，支援区分に応じて入学料及び授業料の全額又は一部が免除され，給付型の奨学金を受給できる場合があります。これを高等教育の修学支援新制度と呼びます。採用候補者に決定した場合でも，大学入学後に所定の手続きを行わなければ支援は得られません。また，日本学生支援機構には授業料等減免を伴わない貸与奨学金の制度もあります。

応募資格等制度の詳細や本学での手続きについては，以下のサイトを確認してください。

【文部科学省　高等教育の修学支援新制度】
https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm

【(独)日本学生支援機構 奨学金】
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html

【東京工業大学 高等教育の修学支援新制度】(給付奨学金と授業料減免)
https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/new-system

【東京工業大学 日本学生支援機構奨学金　採用方法と募集時期】(貸与奨学金)
https://www.titech.ac.jp/student-support/students/tuition/jasso/selection

具体的な手続や締切スケジュール等については，合格した際に交付される関係書類でお知らせしますが，入学手続時から段階をおって申請することとなります。

### ２．入学料・授業料減免（授業料等減免）

上記１．のとおり，高等教育の修学支援新制度により，(独)日本学生支援機構の給付奨学生に採用され，かつ，入学料・授業料等の減免申請をした者については，選考のうえ採用されると，入学料・授業料等が減免（軽減又は免除）されます。

なお，高等学校在学中に申請しなかった場合でも大学入学後にも申請期間を設けています。応募資格等制度の詳細や本学での手続きについては，上記１のサイトを確認してください。

### ３．入学後の住居

本学には，新入生が入居できる学生寮や大学提携寮があります。それぞれの寮は，所在地，築年数，居室形態，月額寮費料などが異なっております。入居希望者は，本学ウェブサイトにより，概要を確認の上，応募してください。なお，受験日程によっては合格発表より前に応募締め切りとなりますので，注意してください。

【学生寮・住まい】
https://www.titech.ac.jp/student-support/students/dormitories-and-accommodations

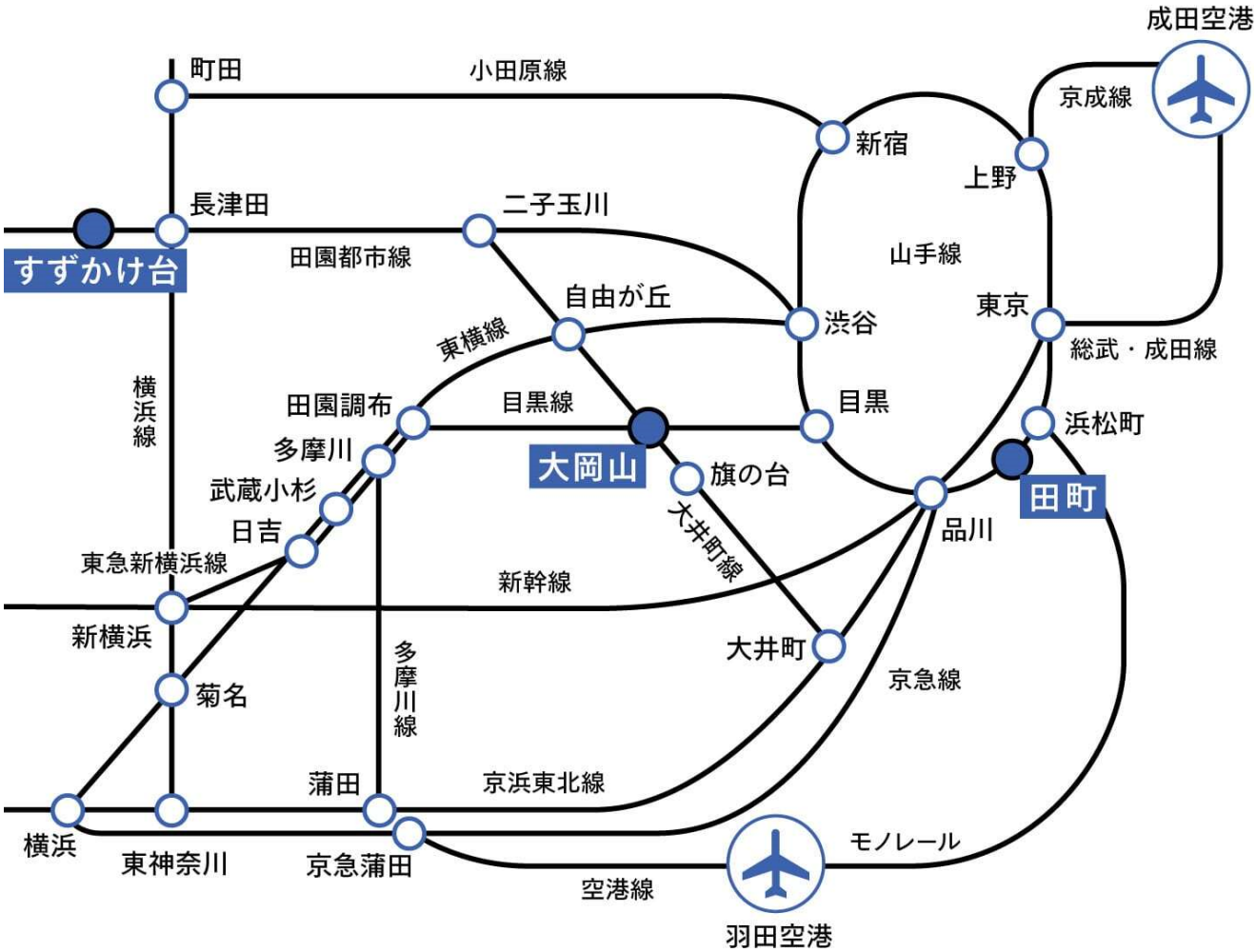
○問い合わせは志願者本人が行うこと

東京工業大学　学務部入試課
〒152-8550　東京都目黒区大岡山2-12-1-W8-103
E-mail：nyu.gak@jim.titech.ac.jp
TEL (03)5734-3990（平日 9:00～17:15（12:15～13:15除く））

※ 正確な回答を期するため，できるだけ E-mail（受験番号，氏名を明記）にてお問い合わせください。

○入試に関する最新情報

東京工業大学ウェブサイト　https://www.titech.ac.jp/
高校生・受験生向けサイト　https://admissions.titech.ac.jp/

# MAP

- 大岡山キャンパス　東急大井町線・目黒線（大岡山駅下車徒歩1分）
- すずかけ台キャンパス　東急田園都市線（すずかけ台駅下車徒歩5分）
- 田町キャンパス　JR山手線・京浜東北線（田町駅下車徒歩2分）